

●製品の仕様、付属品およびデザインは予告なく変更する場合があります。記載内容は2018年2月現在のものです。

## 機能拡張ソフトウェア **∴KazooL** カズール WV-SAE303W

### ■概要

- 機能拡張ソフトウェア「KazooL（カズール）」WV-SAE303W（以下、本製品）は、ネットワークカメラ（以下カメラ・別売り）をより便利にお使いいただくためのソフトウェアです。本製品を使用することにより、映像監視を行いながら、店舗やビルなどにおいて、出入口を通った人数を『数える』ことができます。

#### 重要

- 本製品の対応機種は、WV-S4150です（2018年2月現在）。最新の対応機種については、パナソニックのサポートウェブサイト（<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>）を参照してください。

### 【主な機能】

- 1.本製品では、人を識別し、あらかじめ設定されたラインを越えた人数を方向ごと（入店・退店）にカウントし、その情報を統計処理して提供します。
- 2.付属の「人数カウント簡単設定ツール」をお使いいただくことで、人数をカウントするためのカメラの設定を簡単に行うことができます。
- 3.付属の「集計・グラフ簡易表示アプリケーションソフト」をお使いいただくことで、例えば店舗における1日の総入店／退店者数や1時間ごとの入店／退店者数、フロアごとの入店／退店者数（グループ集計機能でカメラをフロアごとにグルーピングする必要があります）などを表およびグラフ表示することができます。

### ■仕様

#### ●基本

人数カウント方式	ラインクロス
ライン本数	1本
用途（屋内設置）	店舗などの出入口での人数カウント
集計ツール 管理可能カメラ台数	本製品に付属（集計・グラフ簡易表示アプリケーションソフト） 最大96台（台数によってデータ取得間隔が増加します）
人数カウント結果表示	あり
グループ集計	あり
カメラからの自動収集	あり
データ保存日数(カメラ)	内蔵メモリー：1日 SDメモリーカード（4GB以上）：3か月※1
データ保存日数(PC)	10年 ※10年を過ぎるとデータが削除されます

※1 PCの修理などのメンテナンス時にもカメラ側で人数カウントデータを長期保存できるため、SDメモリーカードのご使用を推奨いたします。動作確認済みSDメモリーカードはご使用のカメラの取扱説明書を参照してください。ただし4GB未満のSDメモリーカードは使用できません。

#### ●必要なPCの環境

CPU	Intel® Core™ i5-2400 以上、Intel® Core™ i7-860 以上推奨
メモリ	4GB 以上
ネットワーク機能	10BASE-T または 100BASE-TX 1ポート
画像表示機能	解像度：1024×768 ピクセル以上 高解像度モニタリング：3840×2160 ピクセル以上
対応 OS・ウェブブラウザ	・Microsoft Windows 10 日本語版（32/64ビット）のとき Windows Internet Explorer 11 日本語版（32/64ビット） ・Microsoft Windows 8.1 日本語版（32/64ビット）のとき Windows Internet Explorer 11 日本語版（32/64ビット） ・Microsoft Windows 7 日本語版（32/64ビット）のとき Windows Internet Explorer 11 日本語版（32/64ビット）
備考	「集計・グラフ簡易表示アプリ」の帳票作成機能をご使用いただくためには、Microsoft Office Excel 2010 以降のバージョンがインストールされている必要があります。（Microsoft Office Excel 2010、2013、2016にて動作確認済み）

## ●必要なネットワークの環境

ローカル環境で使用する 場合	有線 LAN 回線でご使用ください。
インターネット環境で使用する 場合	グローバル IP アドレスの付与されたインターネット回線でご使用ください。 ※インターネットに接続する環境は、お客様にてご準備願います（別途プロバイダ契約やモデム・ルーターなどの装置が必要です）。なお、プロバイダに対しての限定はありません。
制約事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・ルータはポートフォワーディング機能を有していることが必要です。</li><li>・無線 LAN は利用できません。</li><li>・IPV6 には対応していません。</li><li>・カメラ側でダイナミック DNS サービス（みえますネットなど）を利用する場合、カメラの接続元のルーターが多段に接続されているとインターネットを経由したデータ取得はできません。</li><li>・カメラ側のファイアウォールで PC 側（「集計・グラフ簡易表示アプリ」側）からの通信が制限される場合、インターネットを経由したデータ取得はできません。</li><li>・カメラ側のプロキシで PC 側（「集計・グラフ簡易表示アプリ」側）からの通信が制限される場合、インターネットを経由したデータ取得ができません。</li><li>・カメラ側にプロキシサーバーある場合、PC 側（「集計・グラフ簡易表示アプリ」側）で独自アラーム通知は受信できません。</li><li>・PC 側（集計・グラフ簡易表示アプリ側）でダイナミック DNS サービスを利用する場合、PC 側（集計・グラフ簡易表示アプリ側）の接続元のルーターが多段に接続されていると独自アラーム通知は受信できません。</li><li>・PC 側（集計・グラフ簡易表示アプリ側）のファイアウォールでカメラ側からの通信が制限される場合、PC 側（「集計・グラフ簡易表示アプリ」側）で独自アラーム通知は受信できません。</li><li>・PC 側（集計・グラフ簡易表示アプリ側）のルーターでカメラ側からの通信が制限される場合、PC 側（「集計・グラフ簡易表示アプリ」側）で独自アラーム通知は受信できません。</li><li>・PC 側（集計・グラフ簡易表示アプリ側）のプロキシでカメラ側からの通信が制限される場合、PC 側（「集計・グラフ簡易表示アプリ」側）で独自アラーム通知は受信できません。</li><li>・PC 側（「集計・グラフ簡易表示アプリ」側）も固定のグローバル IP アドレス、もしくはダイナミック DNS サービスを利用したアドレスが無い場合、独自アラーム通知は受信できません。</li></ul>

## ■商標および登録商標について

- ・ Microsoft、Windows、Internet Explorer、Microsoft Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Intel、Intel Core は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。
- ・ その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

## ■製品構成

- ・ 起動情報案内カード
- ・ 機能拡張ソフトウェア
- ・ 人数カウント簡単設定ツール
- ・ 集計・グラフ簡易表示アプリケーションソフト
- ・ 取扱説明書（設置・設定編、運用編）

## ■設置について

- ・人が頻繁に立ち止まる場所、時間帯により日差しが入る場所では、人数カウント精度が低下する場合があります。
- ・店舗出入口の人数カウントに使用される場合、カメラの設置に際し、下記の制限があります。

### <カメラ設置高さ>

床面からの高さ：2.5 m～4.0 m (推奨：3.0 m～4.0 m)

※2.5 m～3.0 m の場合、歩行速度が速いと、カウントできないことがあり、過少カウント傾向になります。

### <カメラ設置位置>

出入口からの距離：1.5 m ～ 2.0 m

※スライドドアの場合は1.0 m でも問題はありませんが、退店人数が過少カウント傾向になります。

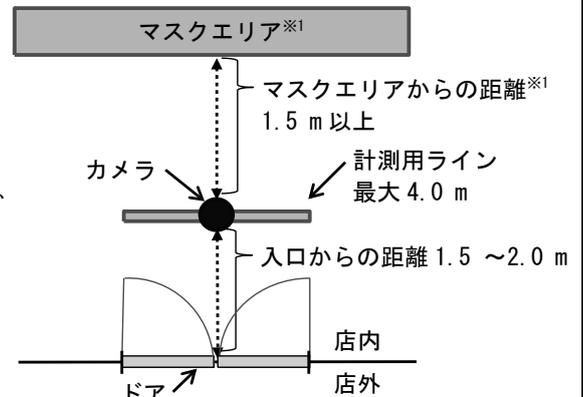
計測幅の中央に設置

(計測用ライン幅 = ドア幅 [最大 4.0 m])

マスクエリアを設定する場合、マスクエリアからラインまでの距離が1.5m 以上になるように設置

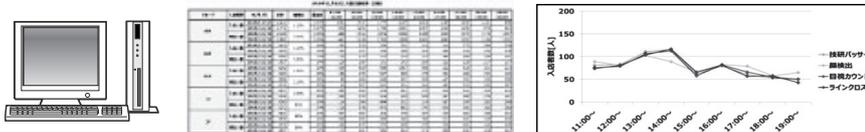
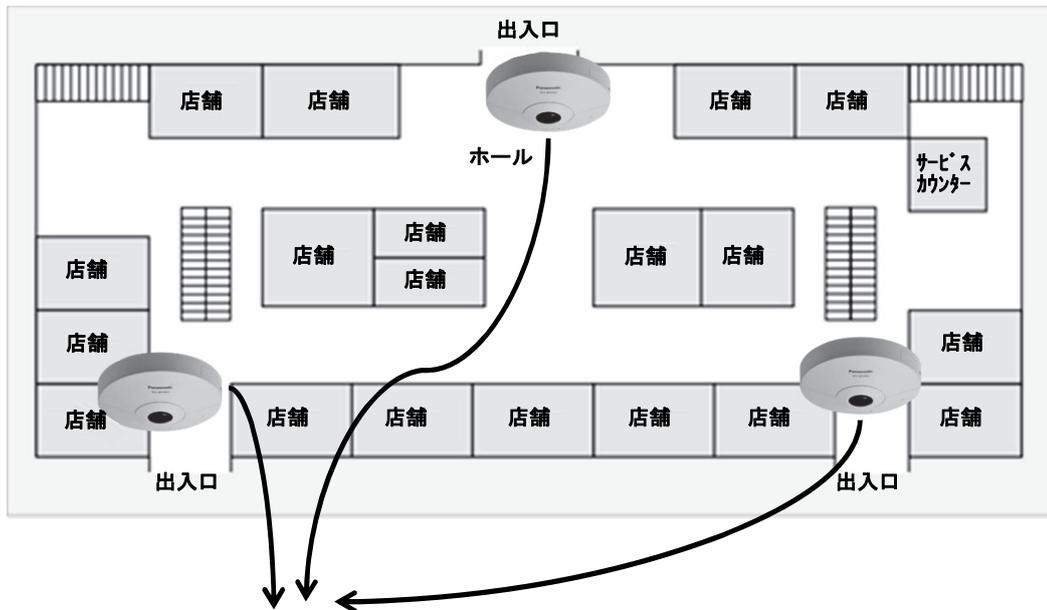
### <カメラ設置向き>

画面内4方向のいずれかに出入口が来るように設置



※1 マスクエリアを設定する場合

## システム構成例



集計・グラフ簡易表示アプリケーションソフト